

でんでん虫の会だより 2021夏号



会員の皆様、いかがお過ごしですか。先日突然に、でんでん虫の会で皆さんに親しまれた人気者、会の流れをつかんで笑いの取れる大事な人が亡くなりました。駆けつけて来られた会員さんを中心に見送ることが出来ました。あいぽーと再開前の出来事でした。



今、世界中をコロナが襲い、熊本水害の爪あとも残ったままですが、やっと、おしゃべり会が再開出来ました。会の中でもオンライン活動が進められております。皆さんと沢山出会えるように願っています。一緒にイベント、食事会、カラオケ、ボーリング、ゲームなど楽しく盛り上げて、なんでんかんでん気軽に話せる会にしていきたいと思います。

(米村雅広)

4月からの活動報告

4月～6月おしゃべり会 4回 参加者のべ 名 (平均 名)

4月25日に「熊本市医療非常事態宣言」が発令されました。それから約2カ月は、おしゃべり会も中止となりました。その間、会員さんお二人が息を引き取られ会でお見送りしました。

コロナ感染者はいらっしゃいません。

6月27日に宣言解除となり、6月30日からおしゃべり会も再開！
ハッピーバースデーもたくさんお祝いできましたよ。

新しい参加者も増えています。



再開したおしゃべり会で、パソコン2台を使ってオンライン体験をした時、施設の奥様とコロナで面会困難だから、こうやってつながって話せたら、とのお声を頂きました。

実際、ホスピスのベッド上にながら、外のスタッフとつながってとても喜ばれた例もあります。誰かとつながりたいけれど、つながれずに寂しい思いをしていらっしゃる方など、お気軽にご相談ください。また、オンラインのお手伝いができるという方、スタッフまでお知らせくださいね。

6月5日(土) 14:00「2021年度通常総会&講演会」パレア

正会員総数 201 名中、出席者 22 名+委任状出席 53 名=75 名 (1/3 以上) により、無事に開会できました。

本年は役員変更の議案があり、長年貢献してくださった理事 3 名 (船本満幸さん、山本照文さん、土岐正人さん) と監事 1 名 (倉本健一さん) が任期満了で退任なさいました。新しく理事として 2 名 (谷昭子さん; 熊本県後期高齢者医療広域連合、米村雅広さん; でんでん虫の会会員) が就任されました。特に、10 年以上代表をお勤めくださった船本さんには感謝状と寄せ書きが贈呈されました。

講演会「在宅看取りの現状」(講師 本庄弘次様; 本庄内科病院院長、日本尊厳死協会熊本県支部長) では、2030 年に在宅死亡が 2 倍になるかもしれないと知りました。原因不明の死体検案での看取りを 2000 例以上ご経験されたことなどを踏まえて、孤独死のこともお話しくださいました。自分のため、お互いのために毎日の中で出来ることがありますよ!

< 孤独死の起きやすい環境 >

- ① 高齢者 (特に超高齢者)
- ② 独身男性 (配偶者との死別を含む)
- ③ 親族が近くに住んでいない
- ④ 定年退職または失業により職業を持たない
- ⑤ 慢性疾患を持つ (認知症を含む)
- ⑥ 賃貸住宅に住む
- ⑦ ひとりで入浴する (湯温 42 度・食直後)
- ⑧ アルコール依存症がある

< 孤独死予防を一つ増やしてみましょう >

- ・言いたいことが言えるかかりつけ医をつくる
- ・毎日様子を見る人がいる環境に移る
- ・連絡を密にする
- ・いつでも連絡がとれるようにしておく
- ・アルコールを遠ざける
- ・相談の場をつくる
- ・できる範囲で社会参加する (役割を持つ)
- ・入浴は、湯温を 40 度以下に抑える
- ・食後一時間の入浴は避ける

< 孤独死の発見につながるかも >

- ・玄関のドアに郵便物や新聞がたまっている
- ・電気が消えっぱなし、あるいはつきっぱなし。
 - ・電話が繋がらない
 - ・メールの返事が無い
- ・デイに迎えに行っても返事が無い
 - ・昨日様子がおかしかった
 - ・今朝元気が無かった

書道部活動

5月12日大江校区民生員へ絵葉書・ぽち袋を渡す

大江地区の民生員が地区の高齢者を訪問される時に渡していただけるように、書道部作成の絵葉書・ぽち袋を届けました。



6月10日書道作品展を見学

コロナ禍で、練習会場の公民館が閉館となっているため、野外活動として書道作品展を見に行きました。素晴らしい作品を目の当たりにして感動したり、先生からお話を聞き、91歳にしてこれから先の目標を立てて作品作成をされている事に大きな刺激を受けてきました。

豪雨被災地へ「見える・伝える・つながるプロジェクト」!

コロナまん延防止措置のため、被災地への訪問も自粛していましたが、5月から、これまで何度もうかがった仮設団地へ足を運びました。「避難所で会ったあの人と会いたい」の声にオンラインを活用して、人吉市社協さんたちと相談しながら進めたいと思っています。ギターを持っていたので「路上ライブ」・・・「こいのぼり」や「茶摘み」などを歌い、五木出身の方による「五木の子守歌」本調子も聞けました。

6月には2カ月半ぶりの「つながるカフェ」に参加し、仮設入居者9人、校区社協の役員など7人、学園大生5人など・・・まん延防止措置が解かれ、久々の交流会は大賑わいでした。



これからの予定

7月18日(日) 人吉つながる広場 10:30 ※終了しました。

7月19日(月) 臨時理事会 18:30 オンライン ※終了しました。

8月11日(水) 臨時総会 15:00 あいぽーと ※同封の案内状をご確認ください。

7月～9月 書道部 随時 参加希望の方はご連絡ください。

※自粛中でも相談・訪問などの活動は実施します。気になることがございましたら会までご連絡ください。お問い合わせ：NPO法人でんでん虫の会 096-297-8116

「でんでん虫の会だより秋号」は、10月初旬発行予定です。

ささえ愛の活動内容

「でんでん虫の会」では、おひとり暮らしの方が住みなれた熊本で安心して暮らすことができるよう、お互いに支えあう仕組みをつくります。福祉制度などにはないサービスを作り出すのは、会員一人ひとりのお困りごとと、それを解決に結び付けるための工夫です。下記の内容も会員の皆さんからのアイデアによるものです。

おしゃべり会(毎週水曜日午後2時～あいぽーと) ささえ愛サービス(ワンコインサービス) 病気の方の見舞いや通院同行 入院や手術手続きの代行 清掃・草取り 生活費・物資調達のお手伝い 生活保護申請同行 アパート入居の際の不動産紹介(身元引受人/預託金積立) 生活費支払支援 入居者同士の交流 逝去後の諸整理とお見送り 行政・医療機関・他の支援団体との連絡・連携 セーフティネットサービス 被災者救援活動 いろいろな生活相談

あなたも会員になりませんか？

「でんでん虫の会」は、お互いに支えあうことを願う団体で、その趣旨に賛同される会員を募集中です。あなたのご支援とご参加をお待ちしています。

正会員	一口以上	500円 (年額、年度単位)
賛助会員・個人	一口以上	2,000円 (同上)
賛助会員・法人	一口以上	5,000円 (同上)

2021年度の会費納入がお済でない方は、下記口座より振り込みください。

払込口座 ゆうちょ銀行 記号17160 番号 24668761

トクヒ) デンデンムシノカイ ※ゆうちょ ATMからは振込料がかかりません

肥後銀行 支店名：味噌天神支店(157) 口座：普通口座 1518278

名義：NPO法人でんでん虫の会 代表 船本満幸

ひとり暮らしを支えあう NPO 法人 **でんでん虫の会**

「なん **でん** かん **でん**、だれ **でん** かれ **でん**、いつ **でん** どこ **でん**」会員同士がお互いに支えあうことをめざしています。

〒862-0976 熊本市中央区九品寺 3-3-26 (096) 297-8116